

機械器具 49 医療用穿刺器、穿刺器及び穿孔器  
管理医療機器 単回使用自動ランセット JMDN コード 37243002

## 再使用禁止

## セーフティランセット

## 【警告】

1. 使用後の採血器具のホルダーには血液が付着している可能性があります。使用後は速やかに廃棄してください。[感染の危険性があります。]
2. 感染の危険性があるため、採血部位の消毒を必ず行ってください。また採血後はばんそうこう等で止血と保護を行ってください。傷口が治りにくいときには、医師の指導を受けてください。
3. 採血器具の保護キャップを取り外した状態で放置しないでください。[刃が誤って発射される危険性があります。]

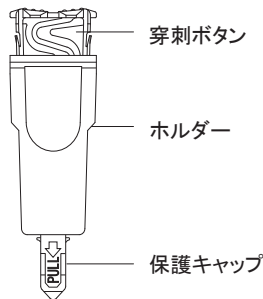
## 【禁忌・禁止】

1. 採血器具は再使用禁止です。使用後は必ず廃棄してください。[感染の危険性があります。]
2. 指先以外での採血はしないでください。[指先からの採血を基本とした製品設計です。]
3. 使用時に採血器具の保護キャップが外れていたり、ゆるんでいる場合は使用しないでください。[保護キャップを外さない限り無菌性が保たれています。]
4. 出血性疾患や薬剤服用等により、止血機能が低下している患者、ショック・アレルギーのある方は使用しないでください。[採血により身体に異常をきたす可能性があります。]

## 【形状・構造及び原理等】

## 材質

刃	: ステンレス鋼
穿刺ボタン	: ポリアセタール
保護キャップ	: ポリエチレン
ホルダー	: ポリエチレン



## 【使用目的又は効果】

血液検査のための微量採血と血液採取を目的とします。採血器具は、放射線滅菌済みですので、そのまま直ちに使用できます。

## 【使用方法等】

1. 採血する前には流水(温水)でよく手を洗い、指先をマッサージしてください。
2. アルコール綿を用意してください。採血部位を消毒し、乾燥させてください。
3. 採血器具の保護キャップを引っ張って、保護キャップを取り外してください。
4. 採血器具を人差し指と中指ではさんで持ち、ホルダーを採血部位に押し当ててください。採血器具を動かさないようにして、親指で穿刺ボタンを押すと刃が出ます。穿刺ボタンは、途中で止めることなく、最後まで一気に押しってください。穿刺後、穿刺ボタンはホルダーに押し込まれます。
5. 採血部位より血液を採取してください。
6. 使用後の採血器具は適切な方法で安全に処理してください。

## 【使用上の注意】

## ＜重要な基本的注意＞

1. 指先から採血する場合は、穿刺前に、必ず流水でよく手を洗ってください。
2. 果物等の糖分を含む食品などに触れた後、そのまま指先から採血すると指先に付着した糖分が血液と混じり、血糖値が偽高値となるおそれがあります。[アルコール綿による消毒のみでは糖分の除去が不十分との報告があります。]
3. 以下のような末梢血流が減少した患者の指先から採血した場合は、血糖値が偽低値を示すことがあります。
  - ・脱水状態
  - ・ショック状態
  - ・末梢循環障害
4. 組織が薄い部位への穿刺を行うと、組織を貫通した針で指を穿刺し、血液を介した感染のおそれがあるため、添付文書上にある穿刺部位を守ってください。

## ＜その他の注意＞

1. 採血器具の保護キャップを取り外したらすぐに使用してください。
2. 採血時に採血器具のホルダーが採血部位から離れると、必要な採血量が得られない場合があります。採血時は「パチン」と音がするまでホルダーを採血部位から離さないでください。
3. 採血器具は、一度作動させると二度と作動しないので、採血時以外は作動させないでください。
4. 採血器具の穿刺ボタンを押し込み途中の状態でも保持された場合は、十分な穿刺深さで穿刺ができず、必要な採血量が得られない可能性があります。
5. 採血器具を35℃以上の高温下で保管された場合は、十分な穿刺深さで穿刺ができず、必要な採血量が得られない可能性があります。

## 【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法  
水濡れや、直射日光、高温多湿(35℃以上)を避けて保管してください。
2. 使用期間  
箱に記載しています。[自己認証(当社データ)による]

## 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元 株式会社 旭ポリスライダー  
〒719-3226  
岡山県真庭市三崎 860-2  
TEL 0867-42-1171

販売元 株式会社 グライナー・ジャパン  
〒107-0052  
東京都港区赤坂二丁目17番44号福吉坂ビル  
TEL 03-3505-8050